

平成22年12月8日

第4回「ものづくり日本大賞」

12月15日（水）より応募受付開始！

【応募期間】平成22年12月15日～平成23年2月22日（必着）

経済産業省は、12月15日（水）より、日本の「ものづくり」において製造現場を支える方々を表彰する「第4回ものづくり日本大賞」の応募者を募集します（応募締切：平成23年2月22日必着）。

1. ものづくり日本大賞とは？

「ものづくり日本大賞」は、日本の産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきた「ものづくり」を着実に継承し、さらに発展させていくために経済産業省、文部科学省、厚生労働省および国土交通省の4省連携により、平成17年8月に創設され、2年に一度開催している表彰制度です。



2. ものづくり日本大賞の目的

この表彰制度は、製造現場で「ものづくり」の中核を担う中堅人材、伝統の技を支える熟練人材および将来を担う若手人材を対象に内閣総理大臣賞、経済産業大臣賞等を授与するものです。この制度を通じて、国民的に「ものづくり」を盛り上げていく機運を高め、「ものづくり」に携わる方々が誇りを持って仕事に取り組むことのできる社会、次代を担う若者や子供達が尊敬や憧れを抱いて、将来の仕事として「ものづくり」に関心が持てるような社会を目指していきます。

3. 募集について

募集期間

平成22年12月15日（水）～平成23年2月22日（火）【必着】

募集部門と受賞者数

産業・社会を支えるものづくり分野

○製造・生産プロセス部門（個人又はグループ）

内閣総理大臣賞：最大3件

経済産業大臣賞または国土交通大臣賞：最大9件

○製品・技術開発部門（個人又はグループ）

内閣総理大臣賞：最大3件

経済産業大臣賞または国土交通大臣賞：最大9件

○伝統技術の応用部門（個人又はグループ）

内閣総理大臣賞：最大2件

経済産業大臣賞または国土交通大臣賞：最大6件

○海外展開部門（個人又はグループ）

経済産業大臣賞：最大3件

ものづくりの将来を担う高度な技術・技能分野

○青少年支援部門（企業、NPO等）

経済産業大臣賞：最大3件

応募方法

①「ものづくり日本大賞応募専用ホームページ」から所定の応募書類（PDFファイルまたはWordファイル）をダウンロードして下さい。

【ものづくり日本大賞応募専用ホームページ】

<http://www.monodzukuri.meti.go.jp/>

※12月15日に上記URLに第4回用ホームページを公開予定

②応募書類に必要事項を明記の上、郵送（簡易書留か宅配便）または上記の応募専用ホームページより電子メールにて送付して下さい。郵送の場合には、応募書類に加えて応募書類を記録したCD-Rも同封していただき、下記の応募書類送付先まで郵送して下さい。

【応募書類送付先】（郵送の場合）

〒104-0061

東京都中央区銀座7-13-20 銀座中村ビル2F（株日経広告内）

第4回ものづくり日本大賞係 宛

応募にあたっての詳細は、添付の応募要領をご参照下さい。

4. その他

今後のスケジュール（予定）

12月15日（水）	募集開始
2月22日（火）	募集締め切り
3月～5月	1次選考会（地方分科会）
5月～7月	2次選考会（選考有識者会議）
夏頃（予定）	受賞者発表、表彰式

受賞者の発表

受賞者の発表は平成23年夏（予定）に経済産業省のホームページなどで発表いたします。

（本発表資料のお問い合わせ先）

製造産業局参事官室 政策企画官 堺井

ものづくり日本大賞 総合事務局

担当者： 齊藤、玉串（たまぐし）

電話：03-3501-1511（内線 3641～7）

03-3501-1689（直通）